

伊那谷の皆様へ お願い

月刊郷土史誌「伊那」のご案内

「伊那」は昭和27年8月に戦争で廃刊に追いやられたものを初代原田島村が復刊して以来67年と半世紀余にわたり一度の休刊もなく今日まで発行を続けている月刊誌です。

幅広い会員層によって支えられて来ましたが、会員の高齢化と時代の流れの活字離れの時勢のなかで近年、毎年会員が減少を続け存続が危ぶまれています。

「伊那」は郷土の歴史だけにとどまらず、民俗、芸能のほか地理、地質その他動植物など自然分野まで幅広く学際的にとらえ、また発表の場として学究の徒に提供している郷土誌です。その論文数は8,800件に及び「伊那」半世紀の総目録を眺めると、正に伊那谷百科の感があり、これを支えている伊那谷の人々の文化、知的レベルの高さを示しています。

「伊那」の編集委員には主幹の原田島村を中心に、元上郷考古博物館長の岡田正彦先生が考古・古代史を、下伊那史編纂委員で元飯田市史編纂委員の山内尚巳先生が古文書クイズと中近世史を、飯田市美術博物館の櫻井弘人氏と柳田民俗研究所の寺田一雄氏が民俗関係を、小林正春先生が考古学、坂本正夫先生が地質関係、近現代史を青木隆幸先生が交代で月ごとに担当され編集しています。

「伊那」は今や郷土の文化財です。この郷土の誇る文化の灯を絶やさぬ為一人でも多くの会員、購読者を増やすことが課題であります。

「伊那」のご購読をお願いいたします。

伊那史学会 主幹 三代 原田島村 (望)

1冊 550円 年会費 6,000円

きりとり

(紹介者)

「伊那」入会申込書

申込日 平成 年 月 日 (月号より希望)

ふりがな	
氏名	
郵便番号	
住所	
電話番号	

伊那史学会

〒395-0081 飯田市宮ノ上 4048-1
Tel: fax 0265-22-6017

E-mail inasigakukai@mis.janis.or.jp